

文学部副専攻課程がスタート

4月から文学部副専攻課程がスタートします。

副専攻課程とは、

- 所属する学科の主専攻のほかに、特定のテーマに関連した科目群を体系的に学修するものです。
- 文学部のすべての学生に、多様な知識と経験を身につけてもらうため、在学中に幅広い教養と就職活動にも役立つ学部認定資格を与えることがこの課程の目的です。
- 受講料は無料で、取得した単位は卒業に要する単位に含まれます。
- 魅力的な13のテーマ（科目群）があり、1つのテーマにつき20単位以上を修得すると修了証の申請ができます。

文学部副専攻課程の13テーマ

副専攻名(テーマ)	ポリシー(ねらい)
英語と英語圏文化	英語と英語圏の文化を学び、それらの実践的な活用力を養う。
中国の言語と文化	中国の言語と文化を学び、それらの実践的な活用力を養う。
韓国の言語と文化	韓国の言語と文化を学び、それらの実践的な活用力を養う。
日本の歴史	政治、経済、社会、文化を中心とした日本の歴史を学ぶ。
世界の歴史	政治、経済、社会、文化を中心とした世界の歴史を学ぶ。
地理学と観光	地理学を学び、観光産業への実践的な活用力を養う。
九州の文化	九州の地理、歴史、文化、経済を学び、この地域の発展に貢献できる力を養う。
国際社会・コミュニケーション	国際交流に役立つ世界の文化とコミュニケーション・スキルを学ぶ。
健康とスポーツ指導	健康づくりや体力づくりの指導に役立つスポーツ科学を学ぶ。
ヘルスマネジメント	心身の健康管理に役立つ知識について学び、その実践的な活用力を養う。
人間の行動と心理	人間の行動や心理の仕組みについて学ぶ。
情報処理	コンピュータを使ったプログラミングやデータ処理の技能を養う。
現代社会研究	社会の諸現象を社会学的視点で分析し、将来の社会のあり方を予測する力を養う。

文学部副専攻課程についてのQ & A

Q：副専攻を取得するのに、事前の申告が必要ですか？また、特別な費用はかかりますか？

A：申告は必要ありません。費用もかかりません。

Q：全員が取らなければいけないのでしょうか？

A：主専攻と違って、副専攻は希望者のみです。主専攻をきちんと学ぶことが基本です。

Q：いくつぐらい副専攻は取れますか？

A：制限はありませんが、実質的には1つか2つ程度になるでしょう。主専攻を中心に無理なく学べるように学修計画を立ててください。

Q：各テーマの科目には必修科目がありますか？

A：ありません。どの科目を履修するかは自由です。副専攻テーマのなかで20単位以上を履修してください。

Q：心理学科の学生ですが、副専攻「人間の行動と心理」は取れますか？

A：取れません。学科によって、選択できない副専攻テーマがあります。別表の注記を参照してください。

Q：所定の単位を取得した場合、自動的に副専攻が認定されますか？

A：認定のためには単位を取得するだけでなく、教務課への申請が必要です。

Q：新4年生ですが、就職活動のために早く修了証の申請をしたいのですが？

A：できます。別表にそって取りたい副専攻テーマの科目を参照して、20単位以上を取得しているならば申請することができます。（新4年生のみ今年度、前期に申請できるようにしました。）

Q：就職活動に役立ちますか？

A：例えば、情報社会学科の学生で副専攻「英語と英語圏文化」の課程を修了した場合、履歴書等への記載ができます。面接でもアピールしてください。

* 詳しくは、履修登録説明会、教務課窓口、または教務課ホームページで。

別表 文学部副専攻課程授業科目表

副専攻名	授業科目	単位	副専攻名	授業科目	単位	副専攻名	授業科目	単位	副専攻名	授業科目	単位
英語と英語圏文化 *1	英語コア初級・中級・上級	前後期各2	地理学と観光	人文地理学	2	ヘルスマネジメント	精神医学	2または4	現代社会研究 *6	社会学	2または4
	英語スポート・インテラクションー1~6	各1		人文地理学 I・II	各2		心身医学	2		社会学 I・II	各2
	英語オプションA~D(導入)・(発展)	各2		都市地理学	2		健康心理学	2		社会病理学 I・II	各2
	英語インテンシブ1・2	各4		環境地域論	2		臨床心理学	2		理論社会学	2
	英作文 I・II	各2		人文地理学概論 I・II	各2		臨床心理学 I	2		都市社会学理論	2
	英語速読 I・II	各2		自然地理学概論 I・II	各2		カウンセリング心理学	2		都市社会分析	2
	アドバンストイングリッシュライティング I・II	各2		地誌学 I・II	各2		カウンセリング心理学 I	2		環境情報社会学 I・II	各2
	アドバンストイングリッシュスピーキング I・II	各2		観光英語	2		生理心理学	2		家族社会学	2
	英語圏研修 I・II	各2		航空英語	2		異常心理学	2		産業社会学	2
	英語圏の大学への留学によって認定された単位	4		筑後川流域社会経済論 I・II	各2		人間関係トレーニング入門	2		情報化社会と職業	2
中国の言語と文化 *1	イギリス文学概論	2		旅行業英語	2		人間関係トレーニング応用	2		教育社会学	2
	アメリカ文学概論	2		旅行実務入門 I・II	各2		体力トレーニング実習	1		福祉社会学 I・II	各2
	英語学概論	2		ツーリズム概論	2		ストレッチング＆マッサージ	1		スポーツ社会学	2
	エコツーリズム論	2		エコツーリズム論	2		アスレティック・リハビリテーション論	2		マスコミュニケーション論 I・II	各2
	中国語 I	前後期各2		久留米学(歴史と環境)・(文化と社会)	各2		健康管理とスポーツ医学	2		地域メディア論 I・II	各2
	中国語 II	前後期各2		ボランティア実習演習	2		コーチング論	2			
	中国語 III	2		情報社会計画論 I・II	各2		いのちの倫理	2			
	中国語インテンシブ1~4	各3		地理フィールドワーク	2		いのちの対話	2			
	中国語作文 I・II	各2		九州文化論 I・II	各2		人間関係トレーニング実践	2			
	中国語会話 I・II	各2		日本地理学 I	2		食と健康	2			
韓国の言語と文化 *1	時事中国語 I・II	各2		日本古代史 I・II	各2		健康科学実習	2			
	中国語圏の大学への留学によって認定された単位	8		日本中世史 I・II	各2		健康教育概論	2			
	中国現代文化 I・II	各2		日本近代史 I・II	各2		精神医学	2または4			
	中国文学史	2		筑後川流域社会経済論 I・II	各2		認知心理学 I	2			
	中国文化史 I・II	各2		社会学 I・II	各2		発達心理学	2			
	中国古典文化 I・II	各2		人間関係トレーニング入門	2		発達心理学 I	2			
	韓国語 I	前後期各2		情報と社会	2		心身医学	2			
	韓国語 II	前後期各2		マスコミュニケーション論 I	2		健康心理学	2			
	韓国語 III	前後期各1		人文地理学概論 I・II	各2		臨床心理学	2			
	韓国語インテンシブ1~4	各3		日本文化論	2		臨床心理学 I	2			
日本の歴史 *2	韓国大学への留学によって認定された単位	8		東アジア文化論	2		カウンセリング心理学	2			
	朝鮮史 I・II	各2		ヨーロッパ文化論	2		カウンセリング心理学 I	2			
	日朝関係史	2		イスラム文化論	2		福祉心理学	2			
	朝鮮政治史A・B	各2		アメリカ文化 I・II	各2		福祉心理学 I	2			
	日本古代史 I・II	各2		異文化間コミュニケーション論	2		社会心理学	2			
	日本中世史 I・II	各2		国際福祉論	2		社会心理学 I	2			
	日本近世史 I・II	各2		アメリカ事情A・B	各2		教育心理学 I	2			
	日本近代史 I・II	各2		アジア事情A・B	各2		知覚心理学 I	2			
	日本思想史 I・II	各2		ヨーロッパ事情A・B	各2		犯罪心理学	2			
	日本考古学 I・II	各2		国際交流論 I・II	各2		異常心理学	2			
世界の歴史 *3	日本史学概論 I・II	各2		国際関係論A・B	各2		家族心理学	2			
	日本経済史 I・II	各2		国際ボランティア論	2		心理学	2			
	博物館概論	2		健康科学実習	2		人間行動心理学特講 I・II・III	各2			
	博物館資料論	2		健康教育概論	2		社会病理学 I・II	各2			
	日本政治外交史A(近代)・B(近代)	各2		スポーツ科学概論	2		情報化社会と職業	2			
	日本政治外交史A(現代)・B(現代)	各2		スポーツ医学概論	2		情報と社会	2			
	東アジア世界の形成と展開	2		スポーツ文化概論	2		コンピュータ概論 I・II	各2			
	中国史学概論 I・II	各2		スポーツ I・II・III	各1		基礎情報処理 I・II	各2			
	博物館概論	2		スポーツレクリエーション	1		プログラミング応用 I・II	各2			
	博物館資料論	2		健康科学実習	2		応用情報科学	4			
世界の歴史 *3	外国史 I・II	各2		スポーツ科学実習	2		応用情報科学 I・II	各2			
	ヨーロッパ近現代史 I・II	各2		障害者スポーツ I・II	各1		情報ネットワーク論	4			
	イスラム文化史	2		スポーツ教育学	2		情報ネットワーク論 I・II	各2			
	ヨーロッパ史 I・II	各2		発育発達論	2		マルチメディア論 I・II	各2			
	中国文化史 I・II	各2		スポーツプログラミング理論	2		コンピュータデザイン	2			
	朝鮮史 I・II	各2		体力トレーニング実習	1		モデリングとシミュレーション	2			
	ヨーロッパ中世史	2		スポーツ・ライティング	2		統計学 I・II	各2			
	中国経済史 I・II	各2		スポーツ論文ライティング	2		基礎データサイエンス I・II	各2			
	西洋経済史 I・II	各2		スポーツ経営学	2		応用情報科学	4			
	日米関係史A・B	各2		スポーツ社会学	2		応用情報科学 I・II	各2			
世界の歴史 *3	西洋政治史A・B	各2		コーチング論	2						
	日中関係史A・B	各2		スポーツ指導論	2						
	中国政治外交史A・B	各2		スポーツ相談	2						

- *1 国際文化学科英語コミュニケーション専攻生は履修不可
 *2 国際文化学科国際文化専攻生は履修不可
 *3 国際文化学科国際文化専攻生は履修不可
 *4 心理学科生は履修不可
 *5 情報社会学科生は履修不可
 *6 情報社会学科生は履修不可